

ランディングページ制作の

費用相場 ガイドブック

 Ravigote



目次

1.費用相場を理解するための 3つのポイント

ポイント①:ランディングページ制作の目的を決めておく

ポイント②:運用費とセットで考える

ポイント③:制作会社への依頼範囲を明確にする

2.ランディングページ制作の費用相場(早見表)

10万円以下

10万円～30万円

30万円～60万円

60万円以上

3.ランディングページ制作後の運用改善の費用相場

4.ランディングページ制作を依頼する前に準備しておきたい 3つのポイント

5.株式会社ラヴィゴットについて

費用相場を理解するためのポイント①

ポイント①:ランディングページ制作の目的を決めておく

単に「ランディングページ(LP)」といってもその種類はさまざまです。どのようなランディングページを制作するかで相場が変わってきます。まずは目的に合わせて、作りたいランディングページを決めましょう。

集客ランディングページ

Web広告やメルマガ等、集客の受け皿となる
コンバージョン獲得型のランディングページ



採用ランディングページ

採用媒体だけでは伝わらない自社の魅力を
求職者に向けて伝えるランディングページ



コーポレートランディングページ

CMSを導入し、お知らせ更新等ができるコー
ポレートサイト代わりのランディングページ



キャンペーンランディングページ

企画を考え期間限定でキャンペーン向けに制
作するランディングページ



費用相場を理解するためのポイント②

ポイント②: 運用費とセットで考える

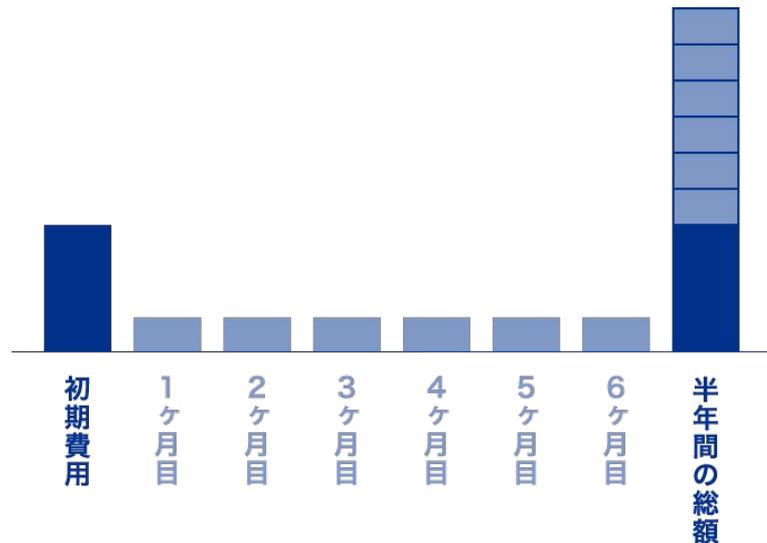
ランディングページは作ってからがスタートです。成果を最大化するためには**継続的な運用改善が必要不可欠**です。

そのため、初期費用である制作費だけでなく、運用費についても理解しておく必要があります。

- ・制作会社に運用を依頼するかどうか
- ・依頼するならどの範囲を依頼するのか
- ・契約期間はどれくらいか

を考えておきましょう。

ランディングページ制作・運用の費用イメージ



費用相場を理解するためのポイント③

ポイント③: 制作会社への依頼範囲を明確にする

ランディングページの制作費用は依頼範囲によって大きく変動します。

まずは、ランディングページの制作に必要な工程を理解し、どの範囲を制作会社に依頼するかを考えておきましょう。

1. 企画構成



LPの目的に沿って設計図を作成し、要件を決める。

2. コンテンツ作成



原稿や画像などのコンテンツを用意する。

3. デザイン



レイアウトや配色など、設計図をもとにデザインを作成する。

4. コーディング



デザインを実際のウェブページとして構築する。

5. 運用改善



LP公開後の保守から、LPOコンサルティング、集客支援まで内容はさまざま。

ランディングページ制作の費用相場 早見表

ランディングページ制作は依頼先や、制作会社にどの範囲まで依頼するかによって費用相場が大きく異なります。

▼ランディングページ制作の費用相場 早見表

費用相場	依頼先	制作期間	こんな場合におすすめ
10万円以下	フリーランス	1週間～1ヶ月	<ul style="list-style-type: none">・とにかくコストを抑えたい・質よりも速さを重視・公開後の運用改善を自社で行うことができる
10万円～30万円	フリーランス 中小制作会社	2週間～2ヶ月	<ul style="list-style-type: none">・ターゲットに合わせたオリジナルデザインLPを制作したい・コンテンツの構成を提案してほしい・公開後の運用改善を自社で行うことができる
30万円～60万円	中小制作会社	1ヶ月～2ヶ月	<ul style="list-style-type: none">・成果にこだわったLPを制作したい・顧客調査や競合調査といった戦略設計からプロに依頼したい・他社との差別化を図りたい
60万円以上	中小制作会社 大手制作会社	2ヶ月～3ヶ月	<ul style="list-style-type: none">・公開後の運用改善まで依頼したい・成果に徹底的にこだわりたい・難易度の高い開発をしたい

ランディングページ制作の費用相場：10万円以下

10万円以下のランディングページ制作

質にこだわらずとにかく予算を抑えたいという方向けです。
テンプレートを活用した簡易的なランディングページがほとんどです。

依頼先

フリーランス

制作期間

1週間～1ヶ月

公開後のサポート

なし

制作会社の対応範囲：

デザイン、コーディング（ノーコードの場合もあり）

依頼側の対応範囲：

競合調査や構成案作成、コンテンツ作成は依頼主側で行うこととなります。ランディングページ公開後の運用や改善サポートも含まれていないため、依頼主が自社で対応することとなります。

成果を出すために必要な上流工程が抜けている場合があるため、自社にランディングページ制作のノウハウがない場合はおすすめできません。

ランディングページ制作の費用相場：10万円～30万円

10万円～30万円のランディングページ制作

簡単な構成案作成やターゲットに合わせたオリジナルデザインが可能になります。
予算を抑えたいがテンプレートは使用したくないという方向けです。

依頼先

フリーランス
中小制作会社

制作期間

2週間～2ヶ月

公開後のサポート

なし

制作会社の対応範囲：

構成案作成、デザイン、コーディング

依頼側の対応範囲：

簡単な構成案は作成してもらえますが、競合調査や戦略設計、原稿や素材の用意は依頼主側で用意するケースがほとんどです。また、公開後の修正や運用改善も含まれないため、自社で対応する必要があります。

自社でランディングページ制作のノウハウがあり、制作会社にはデザインとコーディングのみを任せたいという場合に最適です。

ランディングページ制作の費用相場：30万円～60万円

30万円～60万円のランディングページ制作

企画戦略の段階からプロにお願いし、コンバージョンにこだわった本格的なランディングページを作ることができます。中小制作会社の多くが、この費用相場でのランディングページ制作を提供しています。

依頼先

中小制作会社

制作期間

1ヶ月～2ヶ月

公開後のサポート

一部あり

制作会社の対応範囲：

企画戦略立案、構成案作成、コンテンツ作成、デザイン、コーディング

依頼側の対応範囲：

ランディングページ制作に必要な工程全てを任せることができます。

本格的なランディングページの制作が可能ではありますが、制作後のサポートに関しては制作会社によって異なります。費用に含まれている場合もあれば、オプションとして別途費用がかかる場合もあるので、見積もりや打ち合わせの段階で、公開後の修正やアフターフォロー等、どこまでが費用の範囲なのかを確認しておきましょう。

ランディングページ制作の費用相場：60万円以上

60万円以上のランディングページ制作

継続的な運用改善を見据えながら、成果を最大化するための質の高いランディングページを作れます。ランディングページを活用して本格的なWebマーケティングに取り組みたい方向けです。

依頼先

中小制作会社
大手制作会社

制作期間

2ヶ月～3ヶ月

公開後のサポート

あり

制作会社の対応範囲：

企画戦略立案、構成案作成、コンテンツ作成、デザイン、コーディング、運用保守、LPOコンサルティング

依頼側の対応範囲：

ランディングページ制作に必要なすべての工程に加え、制作後の運用やLPOコンサルティングまで対応していることが多いです。公開後の運用や改善を見据えた制作ができ、より大きな成果を追求することが可能になります。

60万円以上のランディングページ制作を提供している制作会社は、豊富な実績や、マーケティングや広告運用のノウハウがある場合が多いので、予算や目的に合わせて検討しましょう。

ランディングページ制作後の運用改善の費用相場

ランディングページを制作した後、放置しているだけで勝手にCVRが上がることはまずありません。

継続的に効果測定や改善を行うことで初めて最大限の効果が発揮 されます。

ランディングページ公開後の運用改善をお考えの方は、以下の表を参考に、運用費を想定した予算取りをしましょう。

▼ランディングページ制作後の運用改善の費用相場

運用方法	費用相場	注意点
自社で運用改善をする	外部費用は発生しない	専門知識を持つ人材がない場合、雇用・育成のコストがかかる
LPOツールを導入する	初期費用: 10万円前後 月額利用料金: 2万円~5万円	導入だけでは効果は出ないため、LPOの知識やノウハウが必要
LPOコンサルティングを依頼する	単発サービス: 5万円~20万円 継続サービス: 月額10万円~30万円	依頼先や内容によって費用が異なるため、複数社比較が必要

社内にLPOの専門知識をもつ人材がない 場合や、**ツールを導入したにもかかわらず上手く使いこなせていない** 場合、また**時間的リソースがない** 場合には外部にLPOコンサルティングを依頼するのがおすすめです。

LP制作を依頼する前に準備しておきたい 3つのポイント

目的・納期・予算を決めておきましょう

初めてのランディングページ制作で知識がなくても大丈夫。最低限以下の3点を明確にしておけば、スムーズに発注することができます。

目的



どのような目的でランディングページを制作するのかを事前に決めておく必要があります。「だれに」「どんな」アクションをとってもらいたいかを明確にしておきましょう。

例: 売上を増加させたい、新規顧客を獲得したい、採用を強化したい 等

納期



納期を曖昧にしてしまうと、制作会社との間に認識のズレが生じることがあります。急ぎの場合はもちろんですが、そうでない場合にも明確に設定しておきましょう。

例: 9月上旬までに公開したい、新サービスのリリースに合わせたい 等

予算



LPの費用相場は一般的には30~60万円となっていますが、制作会社や制作内容によって変動します。予算を提示し、その中で最大限対応できる提案をしてもらうのがおすすめです。

例: 40万円までどこまで対応可能か知りたい、50万円までに収めたい 等

4. 株式会社ラヴィゴットのご紹介



株式会社ラヴィゴットは成果の出る戦略的な
ランディングページ制作を提供する
Webインテグレーションカンパニーです。

株式会社ラヴィゴットの 3つの特徴

- ・Web分析診断累計5,000社以上の豊富な実績
- ・徹底した調査と分析による戦略的な企画立案が得意
- ・LP制作から広告運用、LPOコンサルティングまで一貫サポート

1. Web分析診断累計 5,000社以上の豊富な実績



過去5,000社以上の支援実績で培った豊富なWebマーケティングのノウハウを活かし、成果の出る戦略型のランディングページを制作しています。

一部の業界や業種に特化することなく、幅広い分野での制作実績がございます。

目標達成や課題解決に対しての参考事例やノウハウが多数蓄積されているため、どのような業界・業種であっても最適なソリューションを提供することが可能です。

2. 徹底した調査と分析による戦略的な企画立案が得意



市場調査やアクセス解析、ターゲット分析など、さまざまな角度から調査・分析を行うことで、ユーザーに刺さる戦略的な企画立案を行っています。

社内にはGoogleアナリティクス個人認定資格・Google広告認定資格・Googleモバイルサイト認定資格の保有者が在籍しています。

集客力アップのためのランディングページ制作はもちろん、認知拡大のためのプロモーションやブランディングなども手がけています。

3. 制作から広告運用、LPOコンサルティングまで一貫サポート



株式会社ラヴィゴットでは、ランディングページの制作はもちろん、制作後の広告運用やLPOコンサルティングまで一貫してサポートしています。

ランディングページ制作では、ヒアリングから調査、分析、企画構成、デザイン、ライティング、写真撮影、ツールの導入までワンストップでの提供が可能です。

また広告運用を想定したランディングページ制作や、A/Bテスト・ヒューリスティック分析・マウスレコーディングなどによるLPO施策で中長期的な企業支援を行っています。

ランディングページ制作をご検討の方は
弊社ランディングページをご覧の上、お問い合わせください。

[戦略型ランディングページ制作について見る](#)